

尚徳寮

令和6年7月18日

鳥取大学附属中学校

NO. 3

Can do! Can go!～疾風～

6月24日（月）、順延となった運動会が開催され保護者の皆様に観戦していただきました。どの学年の生徒達も生き生きと一生懸命演技に取り組んでいました。学年種目を通して、学年のつながりやクラスの絆が深まり、縦割り種目では先輩・後輩の「縦のつながり」が築けたように思います。勝利を目指して一生懸命演技する姿、最後まで仲間を応援する声援、チームの勝利に蔓延の笑顔で喜ぶ姿、お互いを讃え合う姿など附中生らしい姿がたくさん見られました。そして、何より一人一人が一生懸命演技しながらも、笑顔一杯に運動会を楽しんでいる姿がとても印象的でした。





研究発表大会開催



7月5日（金）に、附属中学校研究発表大会を開催しました。昨年度から『ともに広げ ともに深める「やりくり」授業の設計』をテーマに2年次となります。「他者と関わり合う力」と「当事者意識」を育むことを課題とし、生徒同士がお互いの意見や考えを出し合い、学習内容を更に議論し、深めていく授業を研究しています。

当日は、13の授業を公開し、生徒たちの学習に向かう姿を多くの方々に参観していただきました。授業公開後は、研究協議、藤村宣之先生の講演会を実施しました。

本大会に当たり、大会係として懇話会役員の方々を始め、多くの皆様にご協力をいただきました。お陰をもちまして、充実した実りのある研究発表大会となりました。本当にありがとうございました。

